



佐賀市立金立小学校 学校便り 第16号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和5年7月11日発行 文責 校長 副島 和久

第55回 交通安全子供自転車佐賀県大会 祝 金立小学校 準優勝おめでとう！



学校 HP もご覧ください

令和5年7月8日(土)に佐賀県交通安全協会、佐賀県警察、佐賀県、佐賀県教育委員会等の共催により第55回交通安全子供自転車大会佐賀県大会が開催されました。金立小学校も佐賀北地区交通安全協会の代表として出場しました。県内各地区から6校の出場があった中で、金立小学校は見事、**準優勝**となりました。全国大会常連の鳥栖小学校には及ばなかったものの、出場した子どもたちの頑張りのご指導いただいた交通指導員の皆さん、そして、ご協力いただきました保護者の皆さんとお世話いただいた指導教諭の横尾先生のおかげをもちまして、素晴らしい成績を残すことができましたので、ここに報告いたします。直前は、大雨による一斉下校などで思うように練習ができない日もありましたが、その中で、精一杯に頑張った成果ではないかと思えます。

また、6年の村山琴音さんが、出場者24名の中で、個人の部第5位に入賞しました。おめでとうございます。出場してくれた4人は、今回の頑張りをおよぎの自信に代えて、いろいろなことにすすんでチャレンジしてほしいと思っています。

金立小学校を代表して出場してくれた子どもたちは以下の通りです。

内山 優翔さん、葛見 昭仁さん、高野 夏奈さん、村山 琴音さん

4名については、また、学校で改めて表彰をしたいと思います。



指導員としての委嘱状交付を受けます。



交通ルールなどについての学科テストがあります。 S字走行などの実技テストがあります。 4人で声を揃えて元気に挨拶をします。

昨今、自転車による事故が増え、自動車との被害事故だけでなく、自転車に乗った小学生や中学生、高校生が歩行者にぶつかってしまうような加害事故も起きています。そのような中、自転車走行についての確かな技能を身につけ、交通安全についての正しい知識を身につけた子どもたちが増えてくれることはとても心強いことだと思います。

第13回 ^{ひがしみょう}東名遺跡縄文まつり 灯籠絵コンクール入賞おめでとう！

子どもたちの作品の中から以下の10名の人選ばれました。
7月15日(土) 17時30分から東名遺跡(巨勢川調整池)グラウンドで行われる開会式で表彰(賞状と賞品の授与)があります。ぜひご出席ください。当日は余裕をもって会場にお越しください。

5年1組 田中 優翔さん 中村 桃子さん 森 睦月さん
6年1組 出口 俐門さん 西川 夢亜さん 村山 琴音さん
山崎 結衣さん
6年2組 青木 心春さん 園田 麗さん 福光 綾乃さん



なお、縄文まつりのコラボイベントとして、7月15日(土)の15:00~17:00 巨勢川調整池グラウンドと東名縄文館で、**第2回東名体験イベント**が行われます。火起こし体験や竹とんぼづくり、マイ箸(はし)づくりなどいろいろな体験メニューが用意されています。ぜひ、参加してみたいかですか。

歯・口の健康に関わる図画ポスターコンクール 入賞

金立小学校では、毎年、歯の健康についての意識を高めるために、全校で歯科保健のポスター作成に取り組んでいます。今年度も、2年生から6年生の全員がポスター作成に取り組みました。作品を佐賀市歯科医師会の図画ポスターコンクールに出品したところ、たくさんのお子たちが入賞しましたので、紹介します。

最優秀賞 6年 真島 汀早さん 5年 中村 桃子さん 3年 松浦 琉華さん
優秀賞 4年 岩岡 ゆずさん 4年 北原 愛結菜さん 3年 仁井 晴陽さん

入賞 6年 福光 綾乃さん 葛見 昭仁さん 光武 里紗さん 村山 琴音さん
5年 坂田 莞与さん 坂本 蘭奈さん 寺川 緋織さん 森 睦月さん
4年 大野 愛泰さん 千綿 彩月さん 山田 紗綾さん
3年 石丸 桃子さん 木塚 さくらさん 芹田 宗忠さん
2年 副島 湧生さん 寺田 光希さん 中村 愛葉さん 千布 朱暖さん



学校で校長が気になっていること

その1 本人はあまり自覚がないけれども、まわりの人たちを嫌な気持ちにさせてしまっている子どもがいるようです。何気なく周囲の人に暴力を振るう、(授業中などに)学級のみんなの前で、突然大きな声を出す。本人には注意をしますが、あまり自覚がないのか、度々繰り返してしまいます。本人のためにも、根気強く指導を続けていきますが、嫌な気持ちになってしまっているまわりの子どものことも大いに心配しています。

その2 学級の中に子どもたちのLINEグループがあると聞きました。(校長としては)毎日、学校で会っている友達と家に帰ってからLINEでやりとりをする必要はあまりないと思っています。保護者の方がきちんと子どもに話をして禁じているご家庭もあると聞きます。子どもたちの携帯電話やスマホの所持については保護者の責任の下で行われており、学校としてその状況を把握したり指導したりすることは難しい面もあります。子どもさんに携帯電話やスマートフォンなどを持たされているご家庭がありましたら、ぜひ、どのように使われているのかということ把握していただき、その必要性なども含めて、子どもさんと話をしていただければと思います。子ども任せになってしまっていないでしょうか。